



六郷高校

NO. 61

令和3年
4月20日

コミュニティ 通信



「笹竹の精神」が支える地域と福祉の未来！

祝 入学式

～学業に精励する覚悟～



4月6日（火）に入学式が挙行されました。当日は天気も良く、真新しい制服を身にまとった新入生の新スタートを祝福しているようでした。

今年も新型コロナウイルス感染拡大防止の一環として、在校生と御来賓は不参加という形で入学式が持たれました。厳粛な中で行われました。保護者ならびに教職員、在校生を代表して生徒会長が、新入生44名（普通・福祉科）の門出を祝福しました。



佐藤 智和 校長の式辞 (ダイジェスト)

「新入生の皆さんは、高校入試という試練を乗り越え、今ここにいます。ここまで様々な努力をしてきたことでしょう。その努力は尊いものがあります。その努力が合格という形で実を結んだことも素晴らしいことです。苦しさを乗り越え、喜びを得た経験を忘れずにいてほしいと思います。

六郷高校で学んでいくという決意をした皆さんに期待したいことがあります。それは「**夢中になれるものを見つけたい**」ということです。

18歳で大活躍されている藤井聡太さんは、将棋を覚えてから夢中になって取り組んだそうです。

小さい頃の藤井さんのエピソードとして、将棋のことを考えすぎるあまり、道を歩いているとドブに落ちたそうです。それも1度だけではなかったようです。それだけ夢中になれたからこそ、厳しい修行や鍛錬を乗り越え、現在の活躍があるのでしょう。夢中になればこそ、つらさや義務感さえも超越できるという良い例だと思えます。

だからこそ「夢中になれるもの」を早く見つける必要があるのです。 これからの高校生活における様々な場面におけるチャンスを通してそれを見つけ、素晴らしい自分をつくり上げてほしいと思います。」





「新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を心から歓迎いたします。新たなスタートラインに立つ皆さんには、前向きな気持ちで何事も頑張ってもらいたいと思います。特に、勉強や部活動など、目の前の物事を一生懸命頑張れば、得られる物も大きいはずですよ。私たちも新入生の皆さんが六郷高校で有意義に安心して過ごせるよう、先輩としてしっかりサポートしていきたいと思っています。また、本校は県内唯一の福祉科を持つ学校でもあり、コミュニティスクールとして地域と友にある学校です。地域の方々ともふれあいながら多くの事を学んでいってください。また、多くの学校行事や活動を通して、将来社会人として必要となる積極性や協調性等を養うことができるでしょう。まだ社会はコロナ禍にありますが、それに負けず高校生活を頑張っていきましょう。新入生の皆さんの御活躍をお祈りしております。」



強や部活動など、目の前の物事を一生懸命頑張れば、得られる物も大きいはずですよ。私たちも新入生の皆さんが六郷高校で有意義に安心して過ごせるよう、先輩としてしっかりサポートしていきたいと思っています。また、本校は県内唯一の福祉科を持つ学校でもあり、コミュニティスクールとして地域と友にある学校です。地域の方々ともふれあいながら多くの事を学んでいってください。また、多くの学校行事や活動を通して、将来社会人として必要となる積極性や協調性等を養うことができるでしょう。まだ社会はコロナ禍にありますが、それに負けず高校生活を頑張っていきましょう。新入生の皆さんの御活躍をお祈りしております。」

新入生宣誓 ～新しい高校生活に向けての決意～

新入生を代表して1年1組の高階彩音さんが、これから始まる高校生活に向けて堂々と決意を宣誓しました。新入生44名の頑張りに大きく期待したいと思います。



入学式のスナップ（入場、氏名点呼、ホームルームの様子）



新入生たちは緊張しながらも、堂々と立派に臨みました。これから高校生活でたくさんの思い出を作ってくださいね。

